

軟質アルミ箔・キャップシール用グラビアインキ（ノントルエンタイプ）

## NT-MXインキ

NT-MXインキは、印刷環境の改善と、より安全な食品包材と印刷作業環境の改善を目的として開発されたインキです。ロングラン印刷適性に優れ、主に乳酸菌飲料やチルド製品に代表される、アルミキャップシールの用途に適しています。さらに専用の「ネクサス OPニス FY3 NN」との併用により、印刷物に高い耐熱性が付与され、高周波シール機の高速充填に対応できます。

### ■ 特徴

- ロングランの印刷適性に優れ、細文字の安定した印刷再現が可能です。
- 焼付けによってインキの密着性が向上し、硬質アルミ箔への印刷にも対応が可能です。
- 専用OPニスとの併用により、優れた耐熱性、耐摩擦性や耐水スクラッチ性が得られます。
- 専用AC剤のプライマー処理を施すことにより、一層広範な用途をカバーすることができます。

### ■ 適用原反

- 軟質アルミ箔

### ■ インキの使用方法

- 標準希釈溶剤： NT-MX 2号溶剤
- 推奨OPニス： ネクサス OPニス FY3 NN
- 推奨AC剤：
  - トオカ No. 7 AC液 ノントルタイプ NV（一般タイプ）
  - トオカ No. 9 AC液 NT（耐氷性、耐ブロッキング性）
  - トオカ No. 11 AC液 NT(M)（高密着性）
- 印刷粘度： 14～18秒（ザーンカップ No.3, 25℃）をお勧めいたしますが、印刷条件（版や印刷速度）によって調整して下さい。

### ■ 注意事項

- 高耐熱性を所持した印刷物は、上記専用OPニスと組み合わせることで得ることができます。他のOPニスでは耐熱性は得られませんので、ご注意ください。
- リングシール加工を行うアルミキャップシールの用途には、高耐熱性能に特化した「ネクサス HK シリーズ」を推奨いたします。
- 諸物性は当社試験方法に基づくもので、アルミ箔の材質、印刷構成などの条件によって、貴社の必要条件に適合しないケースも考えられます。

- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認ください。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に安全データシート（SDS）をご一読願います。

